



## 概要

---

- 機能 (1 ページ)
- パッケージの内容 (7 ページ)
- QR コードステッカー (8 ページ)
- シリアル番号の場所 (9 ページ)
- 前面パネル (10 ページ)
- 背面パネル (10 ページ)
- 背面パネル LED (11 ページ)
- ハードウェア仕様 (14 ページ)
- 製品 ID 番号 (15 ページ)
- 電源コードの仕様 (15 ページ)

## 機能

Cisco Firepower 1100 セキュリティアプライアンスは、スタンドアロンのモジュラセキュリティサービスプラットフォームです。複数のセキュリティサービスを同時に実行できるため、データセンターでのマルチサービスプラットフォームとしての利用を目的としています。Firepower 1100 に関連付けられる製品 ID (PID) の一覧については、[製品 ID 番号 \(15 ページ\)](#) を参照してください。

Firepower 1000 は Cisco Firepower Threat Defense および Cisco ASA ソフトウェアをサポートします。サポート対象の各バージョンについて、オペレーティングシステムとホスティング環境の要件を含めた Cisco ソフトウェアとハードウェアの互換性を提供する、『[Cisco Firepower Compatibility Guide](#)』[英語]と『[Cisco ASA Compatibility Guide](#)』[英語]を参照してください。

次の図に、Cisco Firepower 1100 のシャーシを示します。

図 1 : Cisco Firepower 1100



次の表に、Firepower 1100 の機能を示します。

表 1: Firepower 1120、1140、および 1150 の機能

機能	1120	1140	1150
セキュリティ規格および認定	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ASA 9.16.x の 1120、1140、および 1150 で認定済み： <ul style="list-style-type: none"> <li>• Network Device Collaborative Protection Profile (NDcPPv2.2E) のコモンクライテリア認定</li> <li>• Firewall Collaborative Protection Profile Module (FW_MOD_v1.4e)</li> <li>• Virtual Private Network Gateway Protection Profile Module (VPNGW_MOD_v1.1)</li> </ul> </li> <li>• FTD 6.4.x および FX-OS 2.6.x の 1120 と 1140 で認定済み： <ul style="list-style-type: none"> <li>• Network Device Collaborative Protection Profile (NDcPPv2.2E) のコモンクライテリア認定</li> <li>• IPS 拡張パッケージ (IPSEP v2.11)</li> <li>• Firewall Collaborative Protection Profile Module (MOD_FW_v1.4e)</li> <li>• Virtual Private Network Gateway Protection Profile Module (MOD_VPNGW_v1.1)</li> </ul> </li> <li>• FTD 6.4.x および FX-OS 2.6.x の 1120 と 1140 で連邦情報処理標準 (FIPS) 140-2 が認定済み。</li> <li>• 1120 と 1140 で米国国防総省情報ネットワークの認定製品リスト (DoDIN APL) が認定済み。</li> <li>• FTD 7.0.x での IPv6 (USGv6) の米国政府準拠：1120、1140、および 1150 で製品分類「NPP」の R1 プロファイルに基づく認定承認が認定済み。</li> </ul> <p>セキュリティ認定コンプライアンスを有効にする手順については、Firepower Management Center バージョン 6.7 コンフィギュレーションガイドの「Appliance Platform Settings」の章の「Security Certifications Compliance」トピックを参照してください。 <a href="https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/firepower/670/configuration/guide/fpmc-config-guide-v67.html">https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/firepower/670/configuration/guide/fpmc-config-guide-v67.html</a></p>		
フォームファクタ	1 RU		
取り付け	ラック マウント 4 ポスト米国電子工業会 (EIA) -310-D ラック		

機能	1120	1140	1150
エアフロー	I/O 側から非 I/O 側へ 背面パネルから前面パネルへ（コールドアイルからホットアイルへ）		
プロセッサ	12 コア Intel CPU X 1	16 コア Intel CPU X 1	
メモリ	16 GB DDR4 DRAM		32 GB DDR4 DRAM
管理ポート	ギガビット イーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 1 ネットワーク管理アクセスのみに限定されています。		
コンソールポート	RJ-45 X 1 または USB ミニ B X 1 外部システム経由の管理アクセスを提供します。		
USB ポート	USB 3.0 タイプ A X 1 大容量ストレージなどの外部デバイスに接続できます。		
ネットワークポート	ギガビット イーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 8 各 RJ-45（8P8C）銅線ポートは、自動 Medium Dependent Interface Crossover（MDI/X）と、インターフェイス速度、デュプレックスなどのネゴシエートパラメータの自動ネゴシエーションをサポートし、MDI/MDIX 対応です。 ポートの番号付けは左から右、上から下の順で行われます。ポート名はギガビットイーサネット 1/1～1/8 です。各ポートには、1 対の LED があり、それぞれ接続ステータスとリンクステータス用です。		
Small Form-Factor Pluggable（SFP）ポート	固定 1 Gb SFP ポート X 4		固定 1 Gb SFP ポート X 4  （注） 2つの SFP ポート（ポート 9 および 11）は 10 Gbps をサポートしています。

機能	1120	1140	1150
サポートされる SFP	<ul style="list-style-type: none"> <li>• GLC-SX-MMD</li> <li>• GLC-LH-SMD</li> <li>• GLC-EX-SMD</li> <li>• GLC-ZX-SMD</li> <li>• GLC-T/TE</li> </ul> <p>SFP はホットスワップ対応です。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>• SFP-10G-SR</li> <li>• SFP-10G-LR</li> <li>• SFP-10G-ER</li> <li>• SFP-10G-SR-S</li> <li>• SFP-10G-LR-S</li> <li>• SFP-10G-ZR-S</li> <li>• SFP-10G-ER-S</li> <li>• SFP-H10GB-CU 1M/1-5M/2M/ 2-5M/3M/5M</li> <li>• SFP-H10GB-ACU 7M/10M</li> <li>• SFP-10G-AOC 1M/2M/3M/ 5M/7M/10M</li> </ul>
電源スイッチ	<p>○</p> <p>標準のロッカータイプ電源オン/オフスイッチ</p> <p>(注) 電源スイッチは、システム電源を制御し、システムのグレースフルシャットダウンをサポートするソフト通知スイッチとして動作します。グレースフルシャットダウンにより、システムソフトウェアおよびデータ破損のリスクが軽減されます。</p>		
リセット ボタン	<p>小さな埋め込み型のボタンです。3 秒以上押すとシャーシがリセットされ、次のリブート後にデフォルト状態に戻ります。設定変数が工場出荷時デフォルトにリセットされます。ただし、フラッシュは削除されないため、ファイルは削除されません。</p>		
AC 電源装置	<p>固定 AC 電源 X 1</p> <p>電源装置は内部にあり、ユーザはアクセスできません。</p> <p>電源装置は現場では交換できません。電源装置を交換するには、シャーシをシスコに返却する必要があります。</p>		
冗長電源	×		

機能	1120	1140	1150
ファン	固定ファン x 1 ファンは内部にあり、ユーザはアクセスできません。 ファンは現場では交換できません。ファンを交換するには、シャーシをシスコに返却する必要があります。		
ストレージ	SSD スロット X 1 200 GB 2.5 インチ SATA SSD ドライブ このドライブは現場交換可能です。詳細については、 <a href="#">SSDの交換</a> を参照してください。		

### コンソールポート

Firepower 1100 には2つの外部コンソールポートがあり、1つは標準の RJ-45 ポート、もう1つは USB ミニ B シリアルポートです。同時にアクティブにできるのは1個のコンソールポートだけです。ケーブルを USB コンソールポートに接続すると、RJ-45 ポートは非アクティブになります。反対に、USB ケーブルを USB ポートから外すと、RJ-45 ポートはアクティブになります。コンソールポートにはハードウェアフロー制御がありません。ターミナルサーバを使用してシリアルコンソールポートから、またはコンピュータの端末エミュレーションプログラムから、CLI を使用してシャーシを設定できます。

- RJ-45 (8P8C) ポートは、内部 UART コントローラにシグナリングする RS-232 をサポートします。RJ-45 コンソールポートはリモートダイヤルインモデムをサポートしていません。必要に応じて、標準管理ケーブル（シスコ部品番号 72-3383-01）を使用して、RJ45 を DB9 接続に変換できます。
- ミニ USB タイプ B ポートは、外部コンピュータの USB ポートに接続できます。Linux および Macintosh システムでは、特別なドライバは不要です。Windows システムでは、USB ドライバ（[software.cisco.com](http://software.cisco.com) から入手可能）のダウンロードおよびインストールが必要です。Windows HyperTerminal の動作に影響を与えることなく、コンソールポートでの USB ケーブルの抜き差しが可能です。適切に終端シールドが施された、シールド付き USB ケーブルが推奨されます。USB コンソールポートのボーレートは、1200、2400、4800、9600、19200、38400、57600、115200 bps です。



- (注) Windows オペレーティングシステムでは、USB コンソールポートを使用する前に、コンソールポートに接続されたすべての PC に Cisco Windows USB コンソールドライバをインストールする必要があります。ドライバのインストールについては [Microsoft Windows でのコンソールポートへの接続](#) を参照してください。

### 外部フラッシュストレージ

シャーシには、外部デバイスの接続に使用可能な標準 USB タイプ A ポートが1つあります。USB ポートは、最大 1 A（5 台の USB 電源ユニット）の 5 V の出力電力を供給できます。

- 外部 USB ドライブ（オプション）：USB タイプ A の外部ポートを使用して、データストレージデバイスに接続できます。外部 USB ドライブ識別子は *disk1* です。シャーシに電源が投入されると、接続された USB ドライブは *disk1* としてマウントされ、ユーザが使用可能な状態になります。さらに、*disk0* に使用できるファイルシステムコマンドは *disk1* でも使用可能です。これらのコマンドには、**copy**、**format**、**delete**、**mkdir**、**pwd**、**cd** があります。
- FAT-32 ファイルシステム：Firepower 1100 は外部 USB ドライブに対して FAT-32 形式のファイルシステムのみをサポートします。FAT-32 形式ではない外部 USB ドライブを挿入すると、システムのマウントプロセスが失敗し、エラーメッセージが表示されます。**format disk1**：コマンドを入力して該当のパーティションを FAT 32 にフォーマットし、再度 *disk1* にマウントできます。ただし、データが失われる可能性があります。

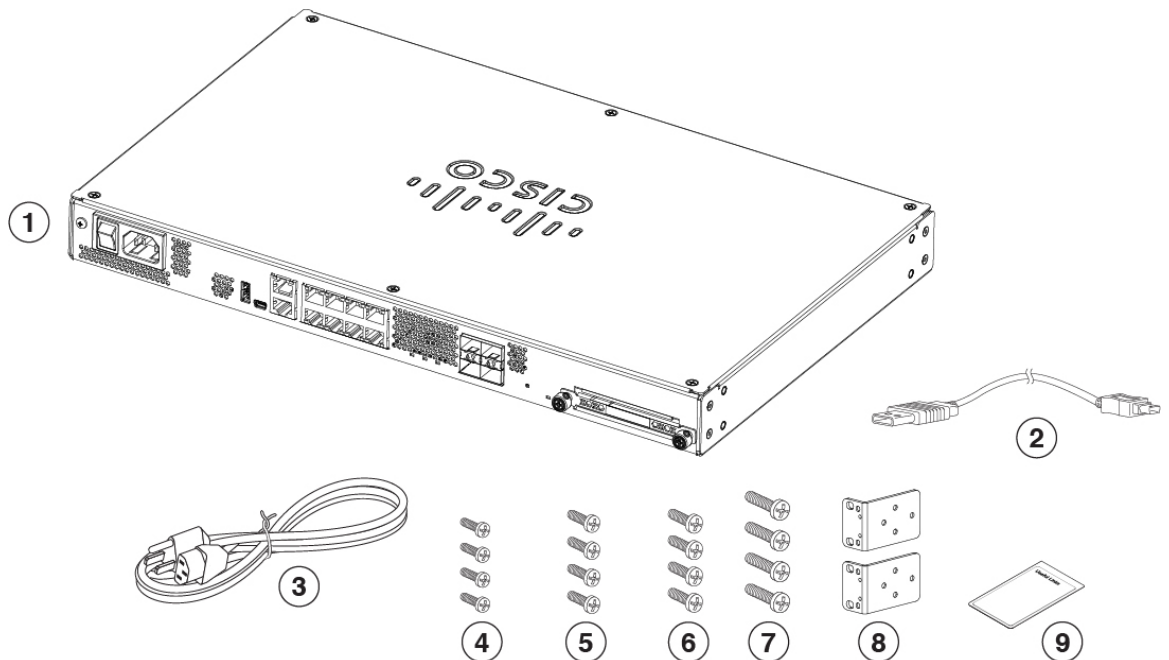
## パッケージの内容

次の図は、Firepower 1100 のパッケージの内容を示しています。内容は変更されることがあり、実際の内容には品目の追加や削減の可能性があることにご注意ください。



- (注) シャーシをラックに固定するために使用できる 4 本一組のネジが 3 セット同梱されています。ラックに合うネジを選択してください。

図 2: Firepower 1100 パッケージの内容



1	シャーシ	2	USB コンソールケーブル タイプ A からミニタイプ B (部品番号 53-1977-01)
3	電源コード	4	シャーシをラックに固定するための 10-32 X 0.75 インチプラスネジ 4 本 (部品番号 48-0441-01)
5	シャーシをラックに固定するための 12-24 X 0.75 インチプラスネジ 4 本 (部品番号 48-0440-01)	6	シャーシをラックに固定するための M6 X 1 X 19 mm プラスネジ 4 本 (部品番号 48-101022-01)
7	ラックマウントブラケットをシャーシに固定するための M4 X 8 mm プラスネジ 4 本 (部品番号 48-0451-01)	8	ラックマウントブラケット 2 個 (部品番号 700-117078-01)
9	<i>Cisco Firepower 1100</i> このドキュメントには、ハードウェア設置ガイドを指す URL、規制および安全ガイドを指す URL、およびスタートアップガイドを指す QR コードと URL があります。		—

## QR コードステッカー

シャーシの背面パネルにある QR コードステッカーは、ロータッチプロビジョニング (LTP) を説明する『[Easy Deployment Guide for Cisco Secure Firewall 1000, 2100, and 3100 Series](#)』[英語]を指し示しています。LTP を使用すると、誰でも新しい Firepower 1100 をネットワークに接続できるようになるため、IT 部門はデバイスを CDO にオンボードしてリモートで設定できます。CDO は、Firepower Threat Defense (FTD) バージョン 6.7 以降をサポートしています。

次の図は QR コードステッカーを示しています。

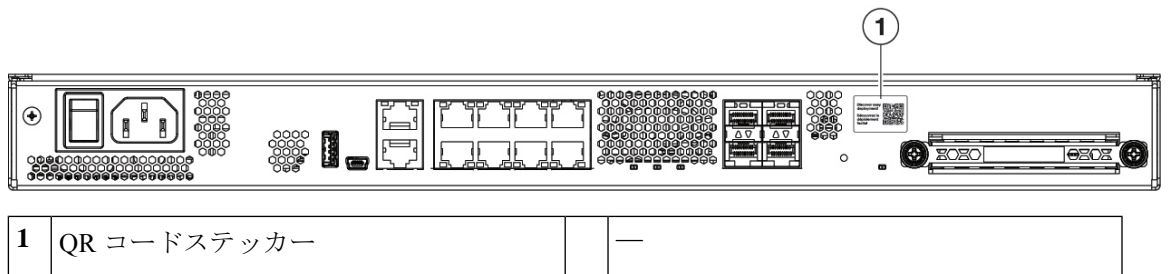


図 3: QR コードステッカー



次の図は、シャーシ背面パネル上の QR コードステッカーの配置を示しています。

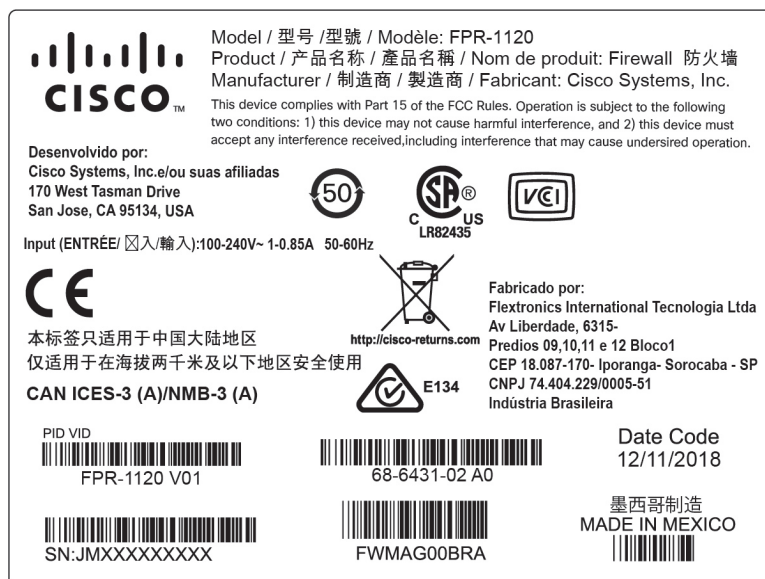
図 4: シャーシ上の QR コードステッカー



## シリアル番号の場所

シャーシの下にあるコンプライアンスラベルでシリアル番号と追加のモデル情報を確認できます。次の図は、コンプライアンスラベルの例を示しています。

図 5: シャーシのコンプライアンスラベル



## 前面パネル

次の図は、Firepower 1100 の前面パネルを示しています。前面パネルには、コネクタやLEDはありません。

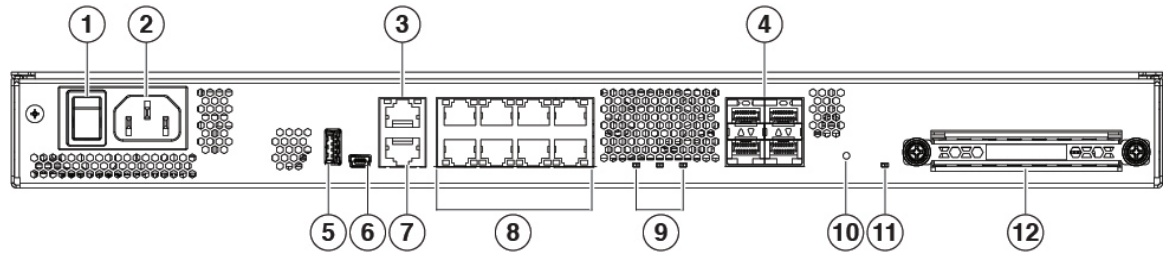
図 6: Firepower 1100 の前面パネル



## 背面パネル

次の図は、Firepower 1100 の背面パネルを示しています。LED の説明については、[背面パネル LED \(11 ページ\)](#) を参照してください。各機能の説明については、[機能 \(1 ページ\)](#) を参照してください。

図 7: Firepower 1100 の背面パネル

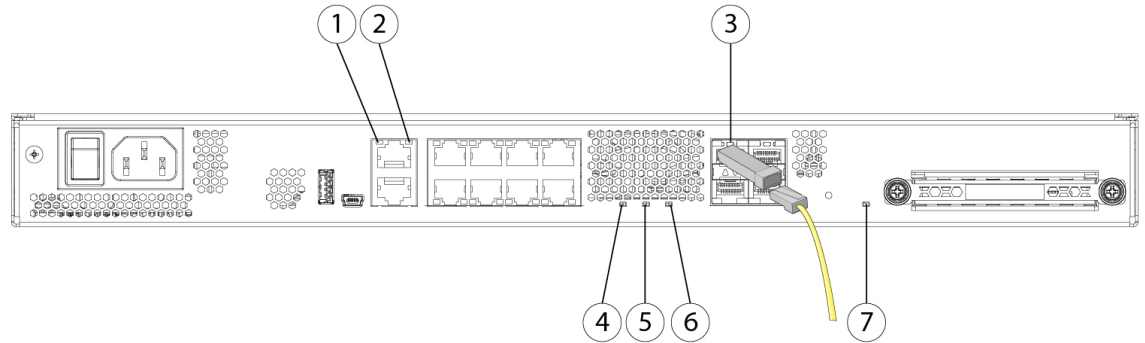


<b>1</b> 電源スイッチ (注) 電源スイッチを使用すると、システムを正常にシャットダウンし、スタンバイ状態にできます。電源とファンはアクティブな状態のままになり、ファンが低速で回転し続ける場合があります。完全に電源をシャットダウンするには、シャーシから電源を取り外します。	<b>2</b> 電源コードソケット
<b>3</b> 管理ポート	<b>4</b> SFP ポート (9 ~ 12番)
<b>5</b> USB タイプ A ポート	<b>6</b> USB ミニ B コンソール ポート
<b>7</b> RJ-45 (8P8C) コンソール ポート	<b>8</b> ネットワーク データ ポート
<b>9</b> ステータス LED	<b>10</b> リセット ボタン
<b>11</b> SSD LED	<b>12</b> SSD ベイ

## 背面パネル LED

次の図は、Firepower 1100 の背面パネルの LED を示しています。後続の表は各 LED の状態について説明しています。

図 8: Firepower 1100 背面パネル LED



<p><b>1</b> ネットワーク</p> <p>ネットワークポートのステータス： リンク ステータス (L)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：リンクが存在しないか、ポートが使用されていない。</li> <li>• 緑色：リンクが確立。</li> <li>• 緑色の点滅：リンク アクティビティ。</li> </ul>	<p><b>2</b> ネットワーク</p> <p>ネットワークポートのステータス： 接続速度ステータス (S)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑色の点滅：3 秒ごとに 1 回点滅 = 10 Mbps。</li> <li>• 緑色の点滅：2 回の高速点滅 = 100 Mbps。</li> <li>• 緑色の点滅：3 回の高速点滅 = 1000 Mbps。</li> </ul>
<p><b>3</b> SFP</p> <p>SFP トランシーバーのステータス： リンク ステータス (L)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：SFP なし。</li> <li>• オレンジ色：SFP は存在するが、リンクが存在しない。</li> <li>• 緑色の点滅：リンクが確立され、送信が行われている。</li> </ul>	<p><b>4</b> 電源</p> <p>電源装置のステータス：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：電源がオフになっている。</li> <li>• 緑色：電源がオンになっている。</li> </ul>

<p><b>5 ステータス</b></p> <p>システムの動作状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：システムがまだ起動していません。</li> <li>• 緑ですばやく点滅：システムが起動中です。</li> <li>• 緑色：システムが正常に機能している。</li> <li>• オレンジ色：次の1つ以上を示すクリティカルアラーム。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ハードウェアまたはソフトウェアコンポーネントの重大な障害</li> <li>• 過熱状態</li> <li>• 許容範囲外の電圧</li> </ul> </li> <li>• 緑でゆっくり点滅（5秒で2回）：クラウドに接続されています。 <p>(注) Cisco Defense Orchestrator (CDO) は、FTD 6.7以降で有効です。</p> </li> <li>• 緑とオレンジで点滅：クラウド接続障害。</li> <li>• 緑：クラウド接続が解除されています。</li> </ul> <p>(注) CDO LED パターンは、ロータッチプロビジョニング (LTP) に適用されます。詳細については、<a href="#">『Firepower Easy Deployment Guide for Cisco Firepower 1000 or 2100 Firewalls』</a> [英語] を参照してください。</p>	<p><b>6 Active</b></p> <p>フェールオーバー ペアの状態：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯：フェールオーバーは動作していない。</li> <li>• 緑色：フェールオーバー ペアは正常に動作中。高可用性ペアのシャーシでない限り、LED は常に緑色に点灯する。</li> <li>• オレンジ色：高可用性ペアのシャーシの場合、スタンバイユニットのLED はオレンジ色に点灯する。</li> </ul>
--	---

<b>7 SSD</b>	<p>SSD のステータス :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 消灯 : SSD が取り付けられていないか、動作していない。</li> <li>• 緑色 : SSD 上のアクティビティ。</li> </ul> <p>(注) 障害のある SSD の交換手順については、<a href="#">SSD の交換</a>を参照してください。</p>	—
--------------	---	---

## ハードウェア仕様

次の表に、Firepower 1100 のハードウェア仕様を示します。

表 2:ハードウェア仕様

仕様	1120	1140	1150
サイズ (高さ X 幅 X 奥行)	4.37 X 26.87 X 43.69 cm (1.72 X 10.58 X 17.2 インチ)		
重量	3.63 kg (8 ポンド)		
温度	<p>動作時 : 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F)</p> <p>海拔 1000 フィートごとに最大動作温度は 1.5 °C 低下します。</p> <p>非動作時 : -25 ~ 70 °C (-13 ~ 158 °F) (最大高度は 40,000 フィート)</p>		
湿度	<p>動作時 : 90%</p> <p>非動作時 : 10 ~ 90%</p>		
高度	<p>動作時 : 0 ~ 9843 m (0 ~ 3,000 フィート)</p> <p>非動作時 : 0 ~ 4570 m (0 ~ 15,000 フィート)</p>		
音響ノイズ	<p>40 °C での最大ファン速度時に 56.8 dBa (音圧)</p> <p>31.7 dBa (室内温度時)</p>	<p>40 °C での最大ファン速度時に 56.8 dBa (音圧)</p> <p>34.2 dBa (室内温度時)</p>	

## 製品 ID 番号

次の表に、Firepower 1100 シリーズに関連付けられている現場で交換可能な PID を示します。予備のコンポーネントは、ユーザ自身が注文および交換可能なコンポーネントです。内部コンポーネントに障害が発生した場合は、シャーシ全体の返品許可（RMA）を得る必要があります。詳細については、[Cisco Returns Portal](#) を参照してください。



- (注) Firepower 1100 の PID のリストを表示するには、『[Cisco Firepower Threat Defense Command Reference](#)』 [英語] または『[Cisco ASA Series Command Reference](#)』 [英語] の **show inventory** コマンドを参照してください。

表 3: Firepower 1100 シリーズの PID

PID	説明
FPR1120-NGFW-K9	Cisco Firepower 1120 NGFW アプライアンス
FPR1140-NGFW-K9	Cisco Firepower 1140 NGFW アプライアンス
FPR1150-NGFW-K9	Cisco Firepower 1150 NGFW アプライアンス
FPR1K-RM-SSD200	Cisco Firepower 1100 200 GB ドライブ
FPR1K-RM-SSD200=	Cisco Firepower 1100 200 GB ドライブ（予備）
FPR1K-CBL-MGMT	Cisco Firepower 1100 ケーブル管理ブラケット
FPR1K-CBL-MGMT=	Cisco Firepower 1100 ケーブル管理ブラケット（予備）
FPR1K-RM-ACY-KIT	Cisco Firepower 1100 アクセサリ キット
FPR1K-RM-BRKT=	Cisco Firepower 1100 ラックマウントブラケット（予備）
FPR1K-RM-FIPS-KIT	Cisco Firepower 1100 FIPS キット

## 電源コードの仕様

各電源装置には個別の電源コードがあります。セキュリティアプライアンスとの接続には、標準の電源コードまたはジャンパ電源コードを使用できます。ラック用のジャンパ電源コードは、必要に応じて標準の電源コードの代わりに使用できます。

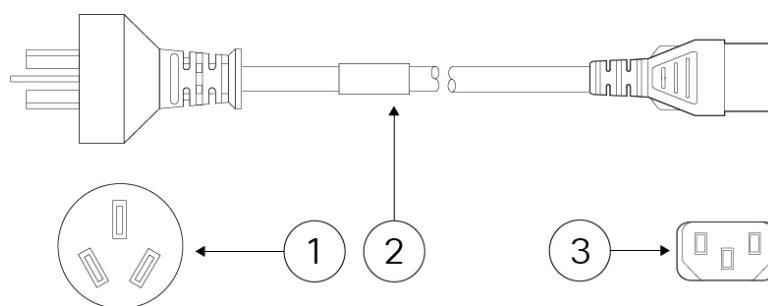
システムのオプションの電源コードを注文しない場合は、ユーザーの責任で製品に適した電源コードを選択します。この製品と互換性がない電源コードを使用すると、電気の安全性に関する危険が生じる可能性があります。アルゼンチン、ブラジル、および日本向けの注文では、システムとともに注文される適切な電源コードが必要です。



(注) 使用できるのは、シャーシに付属している認定済みの電源コードまたはジャンパ電源コードだけです。

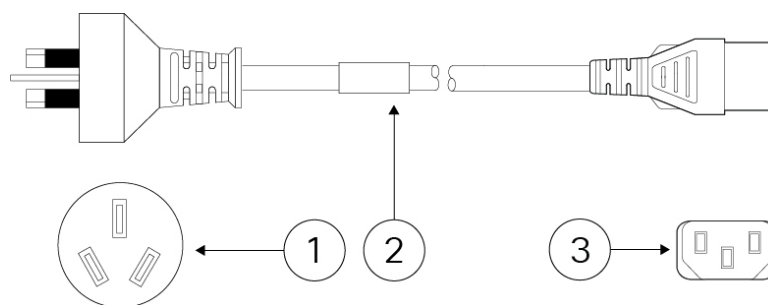
次の電源コードがサポートされています。

図 9: アルゼンチン (CAB-ACR)



1	プラグ : VA2073	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

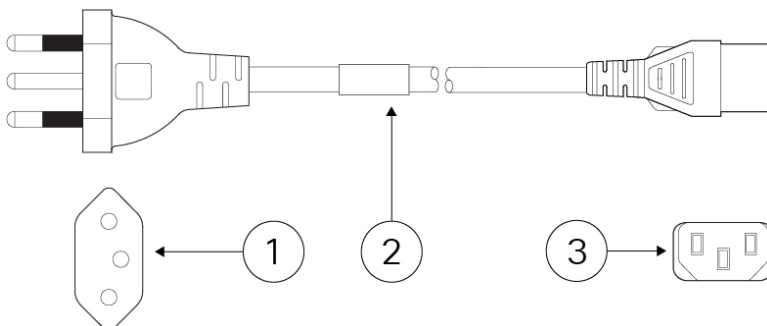
図 10: オーストラリア/ニュージーランド (CAB-ACA)



1	プラグ : AU10LS3	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

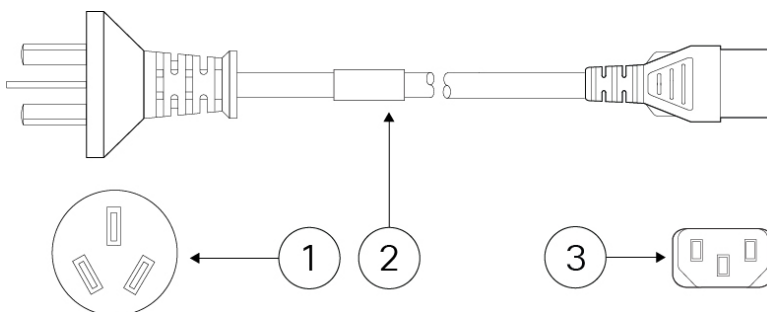


図 11: ブラジル (CAB-C13-ACB)



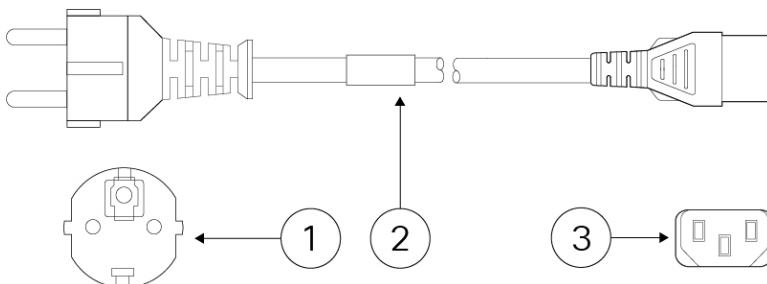
1	プラグ : NBR 14136	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : EL 701B (EN 60320/C13)		—

図 12: 中国 (CAB-ACC)



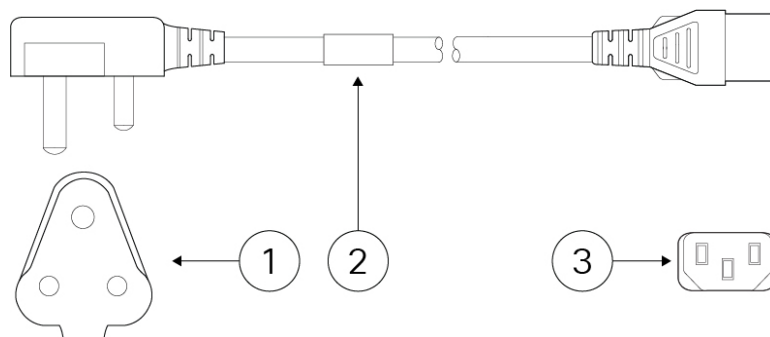
1	プラグ : V3203C	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 13: 欧州 (CAB-ACE)



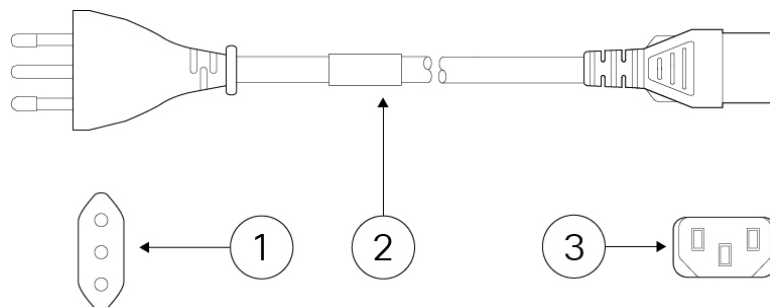
1	プラグ : M2511	2	コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 14: インド (CAB-IND-10A)



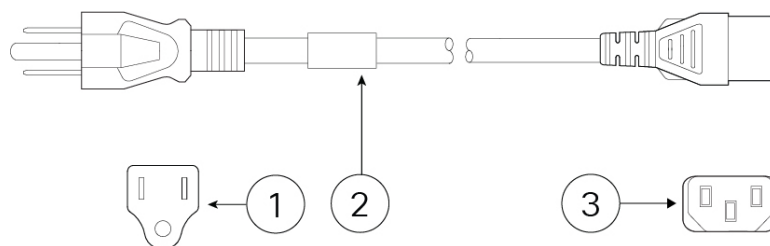
1	プラグ : IA16A3-C	2	コードセット定格 : 16 A、250 V
3	コネクタ : V1625BS-E		—

図 15: イタリア (CAB-ACI)



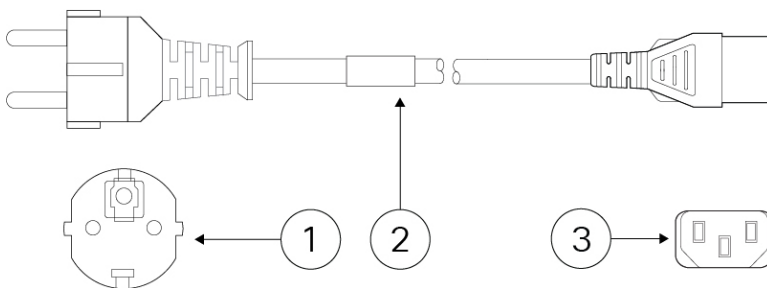
1	プラグ : IT10S3	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 16: 日本 (CAB-JPN-3PIN)



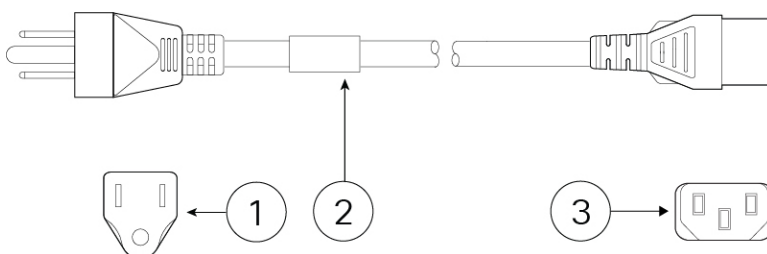
1	プラグ : M744	2	コードセット定格 : 12 A、125 V
3	コネクタ : V1625		—

図 17: 韓国 (CAB-AC-C13-KOR)



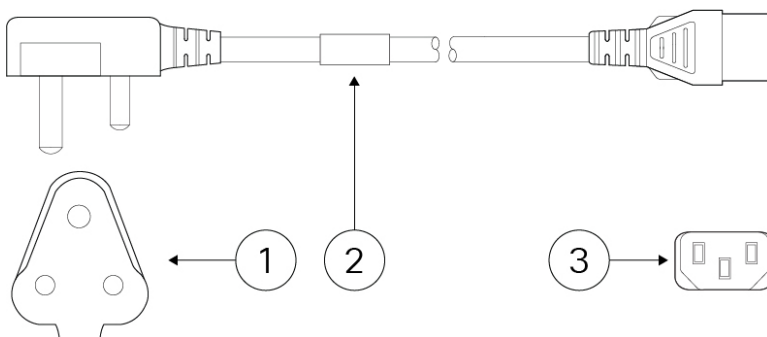
1	プラグ : M2511	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 18: 北米 (CAB-AC)



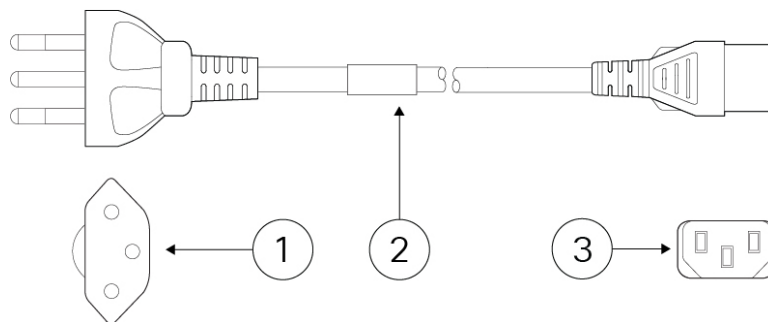
1	プラグ : PS204	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 19: 南アフリカ (AIR-PWR-CORD-SA)



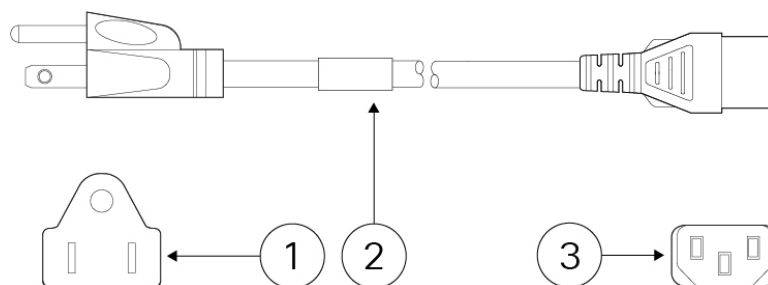
1	プラグ : SA16A	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 20: スイス (CAB-ACS)



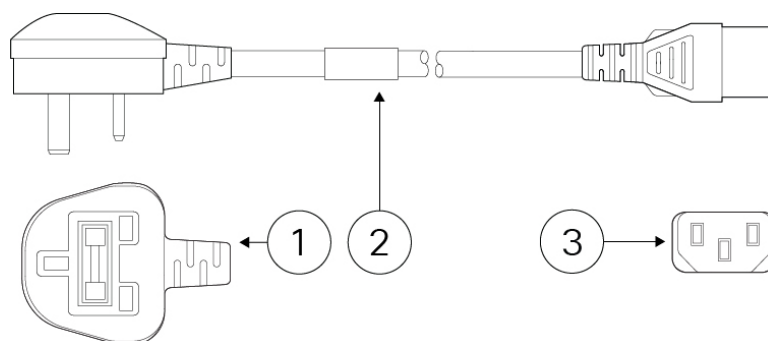
1	プラグ : SW10ZS3	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : V1625		—

図 21: 台湾 (CAB-ACTW)



1	プラグ : EL 302 (CNS10917)	2	コードセット定格 : 10 A、125 V
3	コネクタ : EL 701 (EN 60320/C13)		—

図 22: 英国 (CAB-ACU)



1	プラグ : 3P BS 1363	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C13		—

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。